

日	時間	セッション名	演題番号	登録番号	筆頭著者の姓	筆頭著者の名	和文演題名	1.筆頭著者の所属機関名
1月31日	13:20～13:52	系統差	P-32	10000	横平	政直	針状粒子TISMOの胸腔内投与による胸膜中皮細胞の反応性変化についてのマウス系統差	香川大学 医学部 腫瘍病理学
1月31日	14:00～14:32	ナノマテリアル	P-21	10001	梅田	ゆみ	多層カーボンナノチューブ(MWCNT)の13週間吸入暴露によるラットの呼吸器毒性	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター
1月31日	13:20～13:52	呼吸器	P-19	10002	妹尾	英樹	メチルアミンの104週吸入曝露によるラット・マウスの鼻腔病変	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター
1月31日	13:20～13:52	呼吸器	P-18	10003	高信	健司	メチルアミンの13週間吸入曝露によるラット及びマウスの鼻腔病変	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター
1月31日	9:00～9:50	バイオマーカー	O-02	10006	鈴木	倫	シクロホスファミド誘発間質性肺炎における非臨床バイオマーカーとしてのSP-Dの有用性	(株)ヤクルト本社 中央研究所 安全性研究部
2月1日	11:10～11:42	毒性試験	P-75	10007	片桐	卓	1,1,1-トリクロロエタンの104週吸入暴露によるラット・マウスの発がん性	中央労働災害防止協会 日本バイオアッセイ研究センター
2月1日	10:30～10:54	症例	P-84	10008	Li	Yinghua	SDラットの顎下唾液腺に自然発生した上皮筋上皮癌の1例	Department of Pathology, Chemon Co. Ltd.
2月1日	11:10～11:42	毒性試験	P-73	10009	林	新茂	ガティガムのラットにおける90日間混餌投与毒性試験	三栄エフ・エフ・アイ(株)
1月31日	14:00～14:32	免疫・骨髄	P-36	10010	栃谷	智秋	SDラットに自然発生性に認められた巨核球低形成の一例	大日本住友製薬(株) 安全性研究所
2月1日	10:30～11:02	筋・動物愛護	P-76	10011	磯部	厚志	脳動脈瘤血管内塞栓術用コイルの脊柱傍筋内埋植試験時における組織学的検索法の比較検討	テルモ株式会社 研究開発本部 評価センター
1月31日	13:20～13:52	症例	P-40	10012	姚	玉林	老齢牛眼症ウサギ4例の眼科検査と病理組織学的検討	参天製薬株式会社 眼科研究開発センター 安全性動態グループ
1月31日	13:20～13:52	毒性試験	P-24	10013	大波	冴子	ラットを用いた3-MCPDエステル化合物の13週間垂慢性毒性試験	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
1月31日	9:50～10:40	モデル動物・神経	O-08	10014	Maslej	Peter	成熟ラットにおける神経毒性試験のための脳の採取方法(中枢神経系評価のコンセプト)	CIToxLAB Hungary Ltd.
2月1日	11:05～11:37	症例・発達毒性	P-88	10015	高井	有一	Steroidogenic Factor-1により診断されたSprague-Dawleyラットにおける転移を伴う副腎皮質腺癌の1例	武田薬品工業(株) 医薬研究本部 薬剤安全性研究所
1月31日	9:50～10:40	モデル動物・神経	O-07	10016	松尾	沙織里	Ptch1ヘテロノックアウトマウスにおけるソニックヘッジホッグ阻害剤Cyclopamineの生後暴露による髄芽腫発生抑制作用	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
2月1日	10:30～11:02	ナノマテリアル	P-70	10017	多田	幸恵	γ-オキシザノール/グリセロール併用投与が磁性ナノ粒子マグネタイト気管内スプレー投与によるラット肺病変に及ぼす影響	東京都健康安全研究センター 薬事環境科学部 生体影響研究科
2月1日	11:10～11:42	骨・筋・甲状腺	P-80	10018	小島	康裕	骨器官培養法を用いた薬物誘発性骨細胞毒性の検討	生化学工業(株) 中央研究所 安全性代謝研究室
1月31日	13:20～13:52	症例	P-42	10019	安野	恭平	Hatanoラットにみられた自然発症性免疫介在性糸球体腎炎の1例	麻布大学 生物科学総合研究所
1月31日	13:20～13:44	肝	P-02	10020	KAVINDRA	WIJESUNDERA	チオアセトアミド(TAA)誘発ラット肝硬変におけるGST-P陽性と陰性病変における異なるマクロファージの出現	大阪府大 獣医病理
2月1日	10:30～11:02	ナノマテリアル	P-71	10021	PUNFA	Wanisa	薬剤抵抗性癌細胞におけるP糖蛋白抗体によるクルクミン含有PLGA(ナノ粒子)の細胞取込みおよび細胞毒性の増強	名古屋市立大学 大学院 医学研究科 実験病態病理学
2月1日	10:30～10:54	肝	P-47	10022	串田	昌彦	マウスの肝腫瘍病変におけるCytokeratin8/18およびCytokeratin 19の発現解析	Department of Environmental Health, School of Public Health in Bloomington, Indiana University
2月1日	11:10～11:34	in vitro	P-67	10023	山川	佳香	ヒト肺がん由来細胞株移植マウスの腫瘍組織における上皮-間葉転換	アステラス製薬(株) 研究本部 安全性研究所 毒性病理研究室
2月1日	11:10～11:42	骨・筋・甲状腺	P-81	10024	香川	雄輔	カテプシンK阻害剤およびビスホスホネート製剤のラットにおける骨組織への影響	生化学工業(株) 中央研究所 安全性代謝研究室
2月1日	10:30～10:54	肝	P-48	10025	盛田	怜子	PhenobarbitalとOrphenadrine併用投与によるラット肝発がんプロモーション作用の修飾に関する研究	東京農工大学 獣医病理学研究室
2月1日	9:40～10:20	代替法・モデル動物	O-17	10026	藤井	悦子	NOD/Shi-scid、IL-2RY nullマウスを用いたヒト甲状腺移植モデルの有用性	中外製薬(株)
1月31日	13:20～13:52	呼吸器	P-16	10027	本橋	昌也	胎生期Perfluorooctane sulfonate (PFOS)暴露ラットの4-Methylnitrosamino-1-(3-pyridyl)-1-butanone (NNK)誘発肺がんへの修飾に関する検討	麻布大学 獣医学部 比較毒性学研究室
1月31日	13:20～13:52	前立腺	P-10	10028	杉江	茂幸	中釜法pHiP投与による誘発前立腺発がんにおける去勢の修飾作用	朝日大学
1月31日	14:00～14:32	ナノマテリアル	P-22	10029	酒々井	真澄	多層カーボンナノチューブの肺ばく露2週間および52週間経過後の影響	名古屋市立大学 大学院医学研究科 分子毒性学分野
2月1日	10:30～10:54	肝	P-49	10030	内木	綾	ラット肝癌細胞におけるAcetaminophen誘導アポトーシスに対する細胞間コミュニケーションの関与	名古屋市立大学 大学院 医学研究科 実験病態病理学
2月1日	11:05～11:37	皮膚・乳腺	P-57	10031	今井	俊夫	DMBA誘発ラット乳腺発がんに対する若齢期高脂肪食の影響	国立がん研究センター 研究所 動物実験支援施設
1月31日	13:20～13:52	前立腺	P-08	10036	鈴木	周五	NADPH oxidase阻害剤apocyninによるラット前立腺発癌抑制効果	名古屋市立大学 大学院 医学研究科 実験病態病理学
1月31日	13:20～13:52	症例	P-41	10037	中原	豊	C57BL/6系マウスにおける実験的自己免疫性ブドウ膜炎の眼病変の病理組織学的解析	アステラス製薬(株) 安全性研究所
2月1日	9:40～10:20	代替法・モデル動物	O-15	10038	古川	正敏	眼刺激性評価のための牛角膜を用いた混濁度および透過性試験法(BGOP法) -病理組織学的検査を中心に-	(株)化合物安全性研究所
2月1日	10:30～11:02	細胞周期・シグナル伝達	P-61	10039	谷合	枝里子	ラット二段階発がんモデルを用いた発がんプロモーション過程早期における細胞増殖、アポトーシス及び細胞周期関連分子の局在変化	東京農工大学 獣医病理学研究室
2月1日	10:30～10:54	症例	P-85	10040	加藤	祐樹	ラット前胃に認められた腺胃、小腸、膵外分泌組織を混じた異所性組織の1例	塩野義製薬株式会社 創薬・開発研究所 安全性研究部門 病理グループ
1月31日	14:00～14:32	ナノマテリアル	P-20	10041	坂本	義光	ラットにおける多層カーボンナノチューブによる中皮腫誘発性に繊維長が及ぼす影響	東京都健康安全研究センター 薬事環境科学部 生体影響研究科
1月31日	13:20～13:52	毒性試験	P-26	10042	鈴木	和彦	異なるフタル酸エステルのラットへの90日間併用混餌投与による肝臓と雄性生殖器への影響の用量反応性	東京農工大学 獣医毒性
2月1日	11:05～11:37	腎	P-52	10043	日比	大介	オクラチキンAが誘発する発がん標的臓器、腎臓の<D>in vivo</D>変異原性、アポトーシスならびにカリオメガリーに対する<D>p53</D>欠損の影響	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
2月1日	11:10～11:34	in vitro	P-66	10044	朝元	誠人	アリルイソチオシアネート(AITC)暴露によるヒト乳癌細胞(MCF-7)におけるオートファジを伴った細胞死の誘導	名古屋市立大学 大学院 医学研究科 実験病態病理学
2月1日	10:30～11:02	細胞周期・シグナル伝達	P-62	10045	八舟	宏典	ラットを用いた異なる発癌標的臓器における発がん促進時早期での細胞周期関連分子の発現特性	東京農工大学 獣医病理学研究室
2月1日	11:10～11:42	毒性試験	P-72	10046	井上	薫	ブドウ果皮抽出物の混餌投与によりみられたラット耳下腺・腺房上皮細胞における変化について	国立衛研 病理部
2月1日	11:10～11:34	in vitro	P-65	10047	柴田	雅明	可溶性VEGFR-3デコイとSATB1 siRNAのマウス乳癌に対する転移抑制作用の検討:可溶性VEGFR-3デコイは乳癌転移を抑制した	大阪保健医療大学 保健医療学部 解剖学・病理組織学研究G
1月31日	13:20～13:52	系統差	P-33	10048	中野	裕子	DHPN誘発肺発癌における慢性炎症の影響—F344ラットおよびWistar-Hannoverラットの系統差—	香川大学 医学部 腫瘍病理学

日	時間	セッション名	演題番号	登録番号	筆頭著者の姓	筆頭著者の名	和文演題名	1.筆頭著者の所属機関名
1月31日	14:00～14:32	神経	P-29	10049	中村	隆一	クプリゾン投与マウスの脱髄及び再髄鞘化過程の超微形態学的解析	アスビオファーマ(株)
2月1日	10:30～11:02	ナノマテリアル	P-68	10051	熊谷	文明	粒子径の異なるナノ白金のラット経皮投与による皮膚病変の違い	(財)食品薬品安全センター 秦野研究所 毒性部
1月31日	13:20～13:44	肝	P-01	10052	梯	アンナ	ラットにおける2-エトキシ-2-メチルプロパンの肝臓発腫瘍性機序の解明	大阪市立大学 大学院医学研究科 都市環境病理学
1月31日	14:00～14:32	免疫・骨髄	P-37	10053	山田	萌	Capillaria hepatica実験感染モデルにおいて、Th2に偏向した宿主免疫はCG血症発症を促進する	麻布大学 生物科学総合研究所
2月1日	10:30～10:54	腎・膀胱	P-54	10054	小林	梓	2型糖尿病モデルマウスの膀胱に認められた硝子滴に関する病理組織学的検索	三菱化学メディエンス株式会社 試験研究センター 病理研究部
1月31日	14:45～15:25	新規試験法	O-09	10055	神吉	将之	ラットにおける非遺伝毒性肝発がん物質と毒性フェノタイプを予測できる遺伝子マーカーセットの探索	アステラス製薬(株) 安全性研究所
1月31日	14:00～14:32	免疫・骨髄	P-38	10056	Lee	Mi Ju	組み換えヒトインターロイキン-2のラットを用いる4週反復静脈投与毒性試験	Department of Pathology, Biototech Co. Ltd.,
2月1日	10:30～11:02	筋・動物愛護	P-77	10057	麻生	良平	脳動脈瘤血管内塞栓用コイルの埋植試験から得られた長期試験実施時の知見と課題	テルモ株式会社 研究開発本部 評価センター
2月1日	11:05～11:37	症例・発達毒性	P-90	10058	小寺	喬	ラット悪性線維性組織球腫(MFH)由来の異なるクローン細胞株(MT-8とMT-9)の免疫組織化学的及び網羅的遺伝子解析	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科
1月31日	13:20～13:52	前立腺	P-09	10059	佐藤	慎哉	HDAC阻害剤OBP-801による前立腺癌予防作用の検討	名古屋市立大学大学院 医学研究科 実験病態病理
2月1日	11:05～11:37	皮膚・乳腺	P-58	10060	CHO	YOUNG-MAN	グリンドール脂肪酸エステルによるラット乳腺腫瘍発生修飾作用の検討	国立衛研 病理部
1月31日	9:50～10:40	モデル動物・神経	O-05	10061	押方	孝文	NASHモデル検討実験に使用したKK-A^y/マウスの肝臓にみられた骨髄組織を伴う骨形成	三菱化学メディエンス株式会社 試験研究センター 病理研究部
2月1日	11:05～11:37	腎	P-50	10062	湯浅	敦子	ポリミキシンBの投与経路の違いによる発毒性発現の差	富士フイルム(株) 安全性評価センター
2月1日	11:05～11:37	症例・発達毒性	P-87	10063	隈部	志野	ラットEndometrial stromal sarcomaの多様性	三菱化学メディエンス(株) 試験研究センター 病理研究部
2月1日	10:30～10:54	腎・膀胱	P-55	10064	藤岡	正喜	ラット膀胱発がん物質DMA(V)のin vivo変異原性の検討	大阪市立大学大学院 医学研究科 都市環境病理学
1月31日	13:20～13:52	症例	P-43	10065	小林	亮介	高齢B6C3F1マウスの腎糸球体におけるメサンギウム赤血球貪食に関する検討	三菱化学メディエンス(株) 試験研究センター 病理研究部
2月1日	11:05～11:37	腎	P-53	10066	黒田	顕	gpt deltaラットを用いたオクルトキシンAの欠失変異誘発メカニズムの解明	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
1月31日	13:20～13:44	肝	P-03	10067	Golbar	Hossain M.	α-naphthylisothiocyanate (ANIT)により誘発したラットの急性と慢性胆管病変におけるマクロファージと筋線維芽細胞の特性比較	大阪府立大学 獣医病理学教室
1月31日	14:45～15:25	新規試験法	O-10	10068	奥村	真衣	gpt delta ラットを用いた2-AAFの肝発がん性および変異原性の包括的評価モデルの検討	大阪市立大学大学院 医学研究科 都市環境病理学
1月31日	13:20～13:52	呼吸器	P-17	10069	岡部	恭子	マウス肺発がん過程におけるロサルタンの修飾作用の検討	大阪市大・院・医・都市環境病理学
1月31日	14:00～14:32	大腸	P-14	10070	河部	真弓	Minマウスにおける大腸ポリープ発生に対する高脂脂肪食の影響	(株)DIMS医学研究所
1月31日	14:45～15:25	新規試験法	O-11	10071	松下	幸平	<D>gpt</I> deltaラットを用いた短期発がん物質検出モデルの開発	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
1月31日	13:55～14:27	腎	P-04	10072	石井	雄二	<D>gpt</I> deltaマウスを用いた臭素酸カリウムの<D>in vivo</D>変異原性の検索とニトリロ三酢酸併用投与の影響	国立衛研 病理部
1月31日	13:55～14:27	腎	P-05	10073	木島	綾希	合成抗菌剤ニトロフラントインの化学構造に依存した <D>in vivo </D>変異原性	国立医薬品食品研究所 病理部
1月31日	13:20～13:52	前立腺	P-11	10074	加藤	淳彦	PFA-AMeX 法における組織形態保持と核酸品質の関係：LCM / DNA microarray analysisへの応用	中外製薬(株) 研究本部
1月31日	13:55～14:27	腎	P-06	10075	坂下	悠	Renin阻害によるOsborne-Mendeラットの腎糸球体足細胞障害抑制効果に関する研究	麻布大学 生物科学総合研究所
2月1日	11:10～11:42	骨・筋・甲状腺	P-83	10076	見島	光	ラット甲状腺の増殖性病変におけるThyroid transcriptional factor-1の免疫組織化学：腫瘍診断における有用性	アステラス製薬株式会社 安全性研究所 毒性病理研究室
2月1日	11:05～11:37	皮膚・乳腺	P-60	10077	堂口	裕士	高圧酸素環境下におけるマウス皮膚化学発がんへの影響	琉球大学大学院 医学研究科 腫瘍病理学講座
1月31日	14:00～14:32	神経	P-28	10080	相馬	克実	急性および反復経口投与神経毒性試験における病理学的変化の背景データ	(一財)残留農薬研究所
2月1日	10:30～10:54	症例	P-86	10081	武田	周二	SDラットに自然発生した膵管もしくは胆管由来を疑う膵癌の1例	住友化学(株) 生物環境科学研究所 生体科学グループ 病理チーム
2月1日	11:10～11:42	骨・筋・甲状腺	P-82	10082	谷本	友恵	Compound Xの回復性を示さない骨格筋障害	第一三共(株) 安全性研究所
1月31日	14:05～14:29	症例	P-44	10083	山川	けいこ	NNK誘発マウス肺腫瘍結節内に認められた空胞に関する検討―症例報告―	香川大学 医学部 腫瘍病理学
1月31日	14:00～14:32	大腸	P-15	10084	高須	伸二	<D>gpt</I> deltaマウスにおける高脂脂肪食摂取の自然発生遺伝子突然変異に与える影響	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
1月31日	9:50～10:40	モデル動物・神経	O-06	10085	菊地	聡美	ラット多発性硬化症モデルの症状発現経過と病理組織学的解析	持田製薬創薬研究所
2月1日	9:00～9:40	幹細胞	O-12	10086	白木	彩子	6-propyl-2-thiouracil (PTU)のラット発達期暴露による甲状腺機能低下を介したニューロン・グリア発達障害に関連する遺伝子発現プロファイルの異なる脳部位での同定	東京農工大 獣医病理
2月1日	9:00～9:40	幹細胞	O-13	10087	村井	厚子	Dextran sulfate sodium (DSS) 誘発性大腸炎の粘膜修復過程における腸管上皮幹細胞の役割	岐阜大学 大学院連合獣医学研究科 獣医病理
2月1日	10:30～11:02	細胞周期・シグナル伝達	P-64	10088	平田	暁大	Wntシグナルによる胃上皮細胞および胃癌細胞の分化・増殖制御に関する研究	岐阜大学 生命科学総合研究支援センター 動物実験分野
1月31日	13:55～14:27	腎	P-07	10089	菅原	豪	Puromycin aminonucleosido 腎症ラットにおけるWT1陰性足細胞の評価	麻布大学 生物科学総合研究所
2月1日	10:30～11:02	細胞周期・シグナル伝達	P-63	10090	飯田	麻里	Overcoming Acquired Resistance to Cetuximab by Dual Targeting of HER Family Members Using Antibody Based Therapy	University of Wisconsin-Madison
2月1日	9:40～10:20	代替法・モデル動物	O-16	10091	伊藤	格	ミニプタの萎縮した精細管の比率及びライディッヒ細胞の面積率	(株)日本バイオリサーチセンター
2月1日	11:05～11:37	症例・発達毒性	P-89	10092	斎藤	麗	Busulfaniに暴露されたラット胎児及び新生児の病理組織学的検索	(株)ボゾリサーチセンター
2月1日	9:00～9:40	幹細胞	O-14	10093	山野	荘太郎	マウス肺扁平上皮癌モデルにおける気管支肺胞幹細胞のcancer initiating cellとしての可能性	大阪市立大学大学院 医学研究科 都市環境病理学
1月31日	9:00～9:50	バイオマーカー	O-01	10094	桑田	和倫	薬剤誘発性腎障害モデルラットを用いた尿、血液及び腎臓組織中の腎バイオマーカー検討	田辺三菱製薬(株) 研究本部 安全性研究所
1月31日	9:00～9:50	バイオマーカー	O-03	10095	魏	民	膀胱発がん物質の早期検出microRNAマーカーの検討	大阪市立大学大学院 医学研究科 都市環境病理学
1月31日	9:00～9:50	バイオマーカー	O-04	10096	深町	勝巳	ラット肺がんモデルにおける血清診断マーカー	名古屋市立大学大学院医学研究科 分子毒性学

日	時間	セッション名	演題番号	登録番号	筆頭著者の姓	筆頭著者の名	和文演題名	1.筆頭著者の所属機関名
2月1日	11:05～11:37	腎	P-51	10098	喜郷	恭平	マウスにおけるコリスチンメタンスルホン酸による腎毒性の経時的变化の病理学的検討	Meiji Seikaファルマ株式会社 医薬研究所 安全性研究室
2月1日	11:10～11:42	毒性試験	P-74	10099	永池	美香	RccHanTM:WISTラットの104週間飼育背景データ	石原産業(株) 中央研究所 安全科学研究室
1月31日	14:00～14:32	神経	P-30	10100	赤根	弘敏	グリシドールのラットへの28日間反復投与による海馬歯状回におけるニューロン新生に対する影響	東京農工大学 獣医病理学研究室
1月31日	14:00～14:32	ナノマテリアル	P-23	10101	二口	充	ナノ材料の吸入曝露後、長期間経過して発生するリスクの背景となる肺組織の検索	名古屋市立大学大学院医学研究科 分子毒性学分野
1月31日	13:20～13:52	毒性試験	P-25	10102	豊田	武士	F344ラットにおけるグリシドール脂肪酸エステル の13週間反復投与毒性試験	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
2月1日	10:30～11:02	ナノマテリアル	P-69	10103	鈴木	勇	モンモリロナイトを主成分とするナノクレイのラットに対する13週間混餌投与の影響	国立医薬品食品衛生研究所 病理部
1月31日	13:20～13:52	毒性試験	P-27	10104	Kim	Myoung Jun	Coptis chinensis のF344ラットを用いる 90日間反復投与毒性試験および遺伝毒性試験	Department of Pathology, Biototech Co. Ltd.
1月31日	14:00～14:32	大腸	P-12	10105	塚本	徹哉	マウス大腸陰窩上皮の遺伝子損傷刺激に対する応答	藤田保健衛生大学 医学部 病理診断科
2月1日	10:30～11:02	筋・動物愛護	P-79	10106	嶋田	悠子	発がん性試験における人道的エンドポイントの検討	一般財団法人残留農業研究所 毒性部
2月1日	10:30～10:54	腎・膀胱	P-56	10107	今井	則夫	2-エトキシ-2-メチルプロパンのラット膀胱発がんプロモーション作用の有無について	(株)DIMS医科学研究所
1月31日	13:20～13:52	系統差	P-35	10108	桑原	真紀	ラット卵胞の形成および発育における系統差の検索	(一財) 残留農業研究所 毒性部 病理研究室
1月31日	13:20～13:52	系統差	P-34	10109	園田	二朗	Benzo[a]pyreneとDextran sulfate sodiumを用いたマウス大腸発がんモデルの研究: マウス系統間比較	エーザイ株式会社筑波安全性研究部
1月31日	14:00～14:32	神経	P-31	10110	WANG	LIYUN	Similar Expression Change of Midline1 on Neuronal Stem/Progenitor Cells Between Developmental and Adult-stage Hypothyroidism in the Dentate Gyrus in Rats	東京農工大学 獣医病理学研究室
1月31日	14:05～14:29	症例	P-45	10111	細井	理代	胸腔および腹腔に多発したB6C3F₁マウスの中皮腫の1例	(公財) 食品農医薬品安全評価センター 試験部 病理臨床検査室
1月31日	14:05～14:29	症例	P-46	10112	霜山	奈津美	がん原性試験におけるICRマウスのアミロイドーシス発生状況及びアミロイドーシスと表皮剥離の関連	(株)ボゾリサーチセンター 病理部
2月1日	11:05～11:37	皮膚・乳腺	P-59	10113	岸	宗佑	雌性F344ラットにおけるDHPNおよびDMBAの複合投与による乳腺腫瘍発生の影響	香川大学 医学部 腫瘍病理学
2月1日	10:30～11:02	筋・動物愛護	P-78	10114	長谷川	也須子	ラットの吸入麻酔薬(イソフルラン)、腹腔内投与麻酔薬(メトミジン・ミダゾラム・プロルファンール混合剤)の4週間反復投与による影響	(独)労働安全衛生総合研究所 健康障害予防研究グループ
1月31日	14:00～14:32	大腸	P-13	10115	高須	千絵	カロリー制限食及び高脂肪食を投与したLETO及びOLETFラット肝臓及び大腸粘膜のマイクロアレイ解析	徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部 環境病理
1月31日	14:00～14:32	免疫・骨髄	P-39	10116	岩田	聖	Wistar han ラットにおける自然発生性胸腺腫	Harlan Laboratories Ltd